



招源実忠
五

遠 18
1580
子



福 一

門 へ 渡 13
 番 1580
 巻 5

實業五編 藏人の成る原の道包は
 本文よ 蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は
 左大臣の家 蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は

天の下に一目も
 蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は
 左大臣の家 蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は

蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は
 左大臣の家 蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は



笠亭 仙果編述

左大臣
 包家公

東宮
 蔵人の成る原の道包は
 左大臣の家 蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は

蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は
 左大臣の家 蔵人の成る原の道包は
 東宮の御前 蔵人の成る原の道包は



○宣孝室 野洲子

侍婢 目川

源次郎 販藥 香鞭筆 火戲



箕田源次綱 後渡辺 苗字と氏



右口繪曲五國画

凶賊 茨木童子 隠
 羅城門樓上



此系式部
 花の
 心

家集
 此の心は
 心
 心

心
 心
 心

仕女
 草



山田
一

山田
五



山田
七



Vertical text columns located below the monk illustration on the left page.







Handwritten Japanese text in the upper right section of the left page, including the characters '悟真' (Wozhen) and '山' (Yama).

Handwritten Japanese text in the lower right section of the left page, including the characters '山' (Yama) and '悟真' (Wozhen).



Handwritten Japanese text in the upper left section of the right page, including the characters '悟真' (Wozhen) and '山' (Yama).

Handwritten Japanese text in the lower right section of the right page, including the characters '悟真' (Wozhen) and '山' (Yama).

この事... 世に...

人との...

人懐の中納言
入道のち
よしたまひ
ける歌



悟妙... 人...

あふ...

保



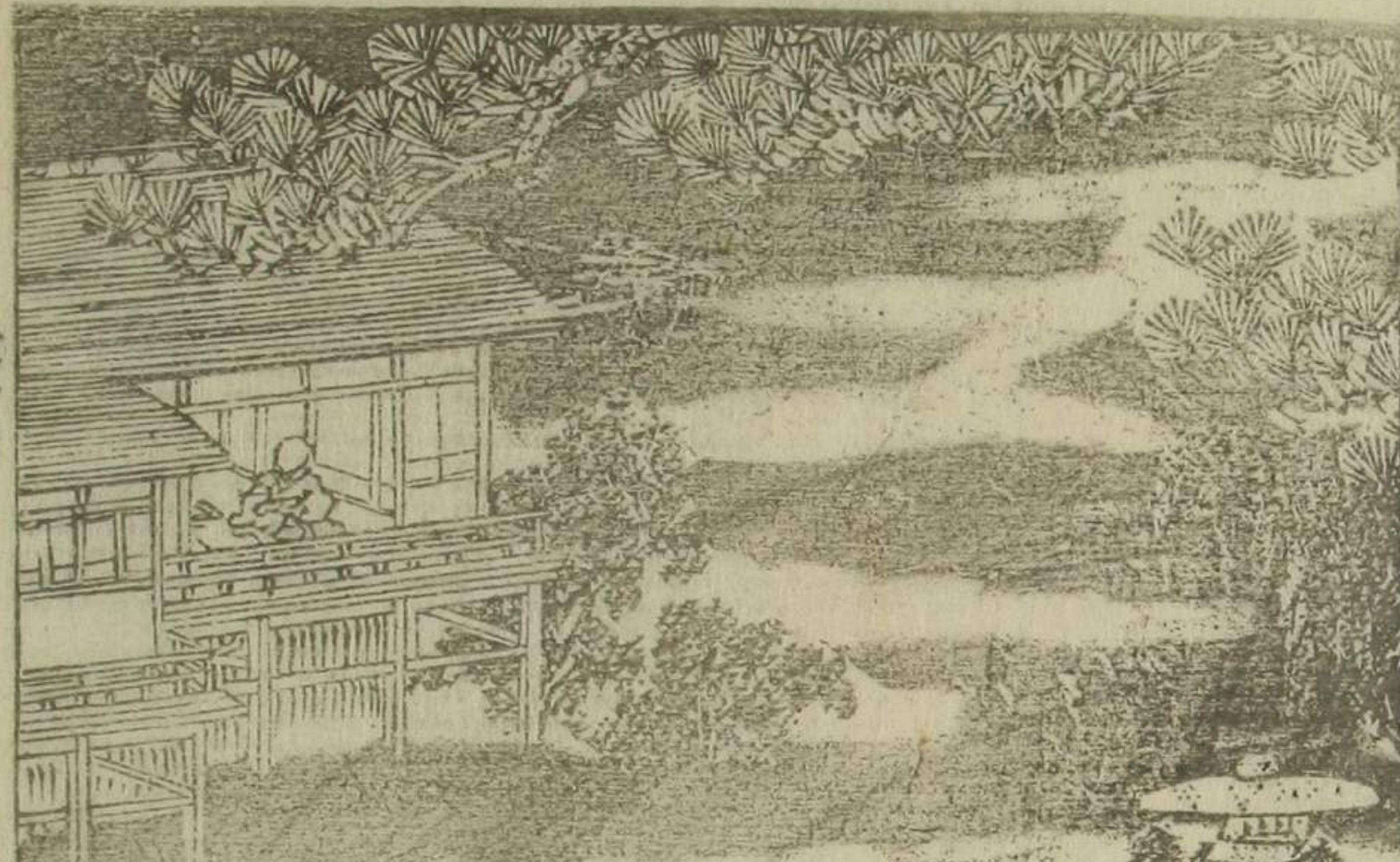
此の世に
 生かされて
 死ぬるまで
 の世の世の
 世の世の
 世の世の

悟妙の
 悟妙の
 悟妙の
 悟妙の
 悟妙の
 悟妙の
 悟妙の
 悟妙の
 悟妙の
 悟妙の



此の世に
 生かされて
 死ぬるまで
 の世の世の
 世の世の
 世の世の

此の世に
 生かされて
 死ぬるまで
 の世の世の
 世の世の
 世の世の
 世の世の
 世の世の
 世の世の
 世の世の



ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに

ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに

ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに

ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに



実明
五

ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに

ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに

ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに

ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに
ふりやわり
はらばらに
あふるも
こころを
あはれに
おもひに

おきすけの
まへにさきさき
おきすけのまへに
おきすけのまへに
おきすけのまへに



おきすけの
まへにさきさき
おきすけのまへに
おきすけのまへに
おきすけのまへに



おきすけの
まへにさきさき
おきすけのまへに
おきすけのまへに
おきすけのまへに

おきすけの
まへにさきさき
おきすけのまへに
おきすけのまへに
おきすけのまへに

おきすけの
まへにさきさき
おきすけのまへに
おきすけのまへに
おきすけのまへに



おきすけの
まへにさきさき
おきすけのまへに
おきすけのまへに
おきすけのまへに

同前 だんごのふりかき 夫のふりかき
ゆきとあけくちをきく人 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき

碓氷
自光
の妻

坂田
公
時
妹

下
部
本
武
の
妻

同前

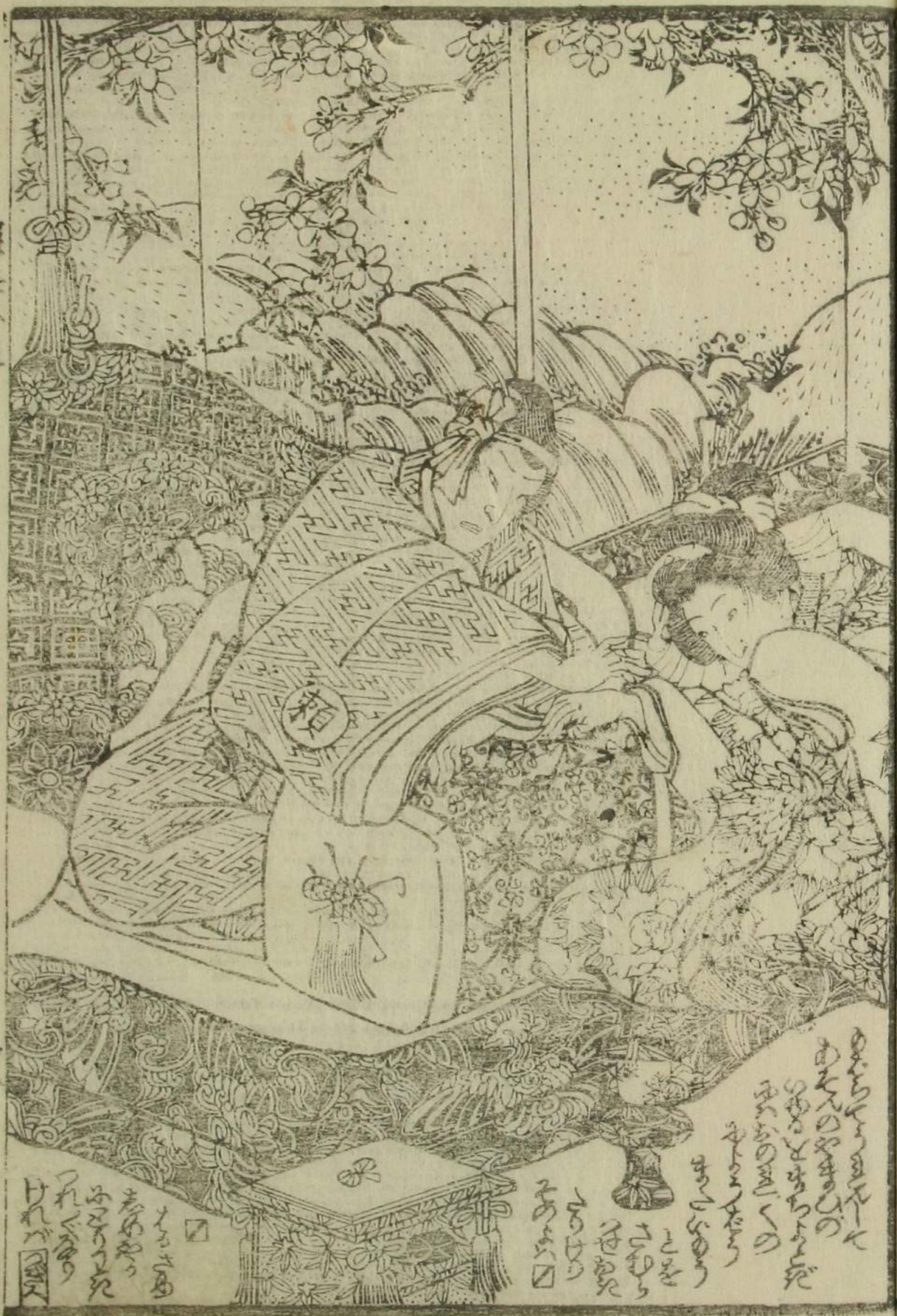


同前 だんごのふりかき 夫のふりかき
ゆきとあけくちをきく人 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき



後
編
の
妻

同前 だんごのふりかき 夫のふりかき
ゆきとあけくちをきく人 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき
ふりかきのふりかき 夫のふりかき



大さあ
 まあ
 ぬさあ
 けれ
 けれ

大さあ
 まあ
 ぬさあ
 けれ
 けれ



大さあ
 まあ
 ぬさあ
 けれ
 けれ

大さあ
 まあ
 ぬさあ
 けれ
 けれ



大さあ
 まあ
 ぬさあ
 けれ
 けれ

大さあ
 まあ
 ぬさあ
 けれ
 けれ



仙果作
貞画
國

つきの日ありひさしのねまのまことと
るわりけしはふぶふぶふふふふふふふふふ
あふふふふふふふふふふふふふふふふふ
たむさんとあふふふふふふふふふふふふふ
せそかとりての日をそそ

すけらつらつもの
てまきまきまき
よきをまきまき
かまきまきまき
あまきまきまき
せまきまきまき
おまきまきまき
たむさんとあふふふふふふふふふふふふふ
せそかとりての日をそそ



前撰津守保昌

筆工
谷金川

